

# 平成30年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年3月30日

上場会社名 トシン・グループ株式会社  
 コード番号 2761 URL <http://www.toshingroup.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 光男  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画・経理本部長 (氏名) 丸山 勝美  
 四半期報告書提出予定日 平成30年3月30日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-3356-0371

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年5月期第3四半期の連結業績(平成29年5月21日～平成30年2月20日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第3四半期	31,600	0.4	1,649	14.7	2,206	11.4	1,443	16.2
29年5月期第3四半期	31,734	1.9	1,438	10.8	1,980	14.1	1,241	8.4

(注) 包括利益 30年5月期第3四半期 1,448百万円 (11.7%) 29年5月期第3四半期 1,297百万円 (3.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第3四半期	171.89	
29年5月期第3四半期	145.04	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年5月期第3四半期	41,136	35,036	85.1	4,173.99
29年5月期	40,505	34,118	84.1	4,052.75

(参考) 自己資本 30年5月期第3四半期 34,995百万円 29年5月期 34,079百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期		27.00		27.00	54.00
30年5月期		27.00			
30年5月期(予想)				27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年5月期の連結業績予想(平成29年5月21日～平成30年5月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,500	0.2	1,960	0.5	2,750	0.5	1,760	0.4	210.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

・詳細は、添付資料のP9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年5月期3Q	11,405,400 株	29年5月期	11,405,400 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年5月期3Q	3,021,325 株	29年5月期	2,996,325 株
----------	-------------	--------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

30年5月期3Q	8,398,518 株	29年5月期3Q	8,562,336 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用情勢の改善などにより、総体的に緩やかな回復基調が続きました。一方、足下では、米国の長期金利引上げ等を要因とする、株式相場の世界的下落や円高への動きが加速し始めており、米国の政策動向、諸外国における金利政策の動向、更には北朝鮮情勢など、引続き目が離せない状況が続いております。

当社グループが関わる電設資材卸売業界におきましては、貸家を主体に新設住宅着工戸数が減少に転じるとともに、建設技術者の不足による人件費の高止まりなどにより、受注競争がますます激化し、厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、新規得意先の獲得、既存得意先の深掘りなど、営業基盤の強化を図るとともに、他社にないサポート機能の活用、仕入と営業が一体となった受注活動の推進などにより、利益率の改善に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は316億円（前年同期比0.4%減）となりました。損益面につきましては、粗利益率が若干改善するとともに、経費の削減に努めた結果、営業利益は16億4千9百万円（前年同期比14.7%増）、経常利益は22億6百万円（前年同期比11.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億4千3百万円（前年同期比16.2%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の分析

## (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、280億3千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億5千9百万円増加しました。

これは主に現金及び預金の10億2千8百万円増加、受取手形及び売掛金の5億3百万円減少、商品の1億8千9百万円増加等によるものであります。

## (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、130億9千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2千7百万円減少しました。

これは主に有形固定資産の9千9百万円減少等によるものであります。

## (流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、40億5千万円となり、前連結会計年度末に比べ3億6千4百万円減少しました。

これは主に買掛金の3億6千3百万円増加、短期借入金の3億1千万円減少、未払法人税等の1億8千3百万円減少等によるものであります。

## (固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、20億4千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ大きな変動はありません。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、350億3千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億1千7百万円増加しました。

これは主に利益剰余金の9億8千9百万円の増加、自己株式の取得による7千7百万円減少等によるものであります。

以上により、当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、6億3千1百万円増加して、411億3千6百万円となっております。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、税金等調整前四半期純利益が22億5百万円となり、法人税等の支払後の営業活動によるキャッシュ・フローで19億3千1百万円獲得、投資活動によるキャッシュ・フローで6千3百万円獲得、財務活動によるキャッシュ・フローで8億4千1百万円使用したことにより、前連結会計年度末に比べて11億5千3百万円増加し、203億2千3百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、19億3千1百万円(前年同四半期は17億4百万円獲得)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益22億5百万円、減価償却費の1億9千1百万円、売上債権の減少額5億1百万円、仕入債務の増加額3億6千3百万円等の増加の一方、たな卸資産の増加額1億8千9百万円、法人税等の支払額8億9千3百万円等の減少によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は、6千3百万円(前年同四半期は2億2千7百万円獲得)となりました。

これは主に、定期預金の純減額1億2千5百万円等の増加の一方、有形固定資産の取得による支出6千7百万円等の減少によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、8億4千1百万円(前年同四半期は32億6千4百万円使用)となりました。

これは主に、短期借入金の純減少額3億1千万円、配当金の支払額4億5千3百万円、自己株式の取得による支出7千8百万円等の減少によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年6月30日の「平成29年5月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年2月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,329,825	20,357,999
受取手形及び売掛金	7,000,392	6,496,476
商品	723,012	912,571
繰延税金資産	97,743	97,743
その他	136,373	185,177
貸倒引当金	△6,392	△9,983
流動資産合計	27,280,953	28,039,985
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,995,293	7,995,293
その他(純額)	2,128,784	2,029,626
有形固定資産合計	10,124,078	10,024,920
無形固定資産	543,924	518,928
投資その他の資産	2,556,081	2,552,275
固定資産合計	13,224,084	13,096,123
資産合計	40,505,037	41,136,109
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,705,604	3,069,583
短期借入金	310,000	—
未払法人税等	471,099	287,569
賞与引当金	214,000	114,300
その他	713,656	578,715
流動負債合計	4,414,361	4,050,168
固定負債		
役員退職慰労引当金	916,139	952,974
退職給付に係る負債	983,845	1,022,936
その他	72,225	74,025
固定負債合計	1,972,209	2,049,935
負債合計	6,386,570	6,100,103

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年2月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	865,000	865,000
資本剰余金	1,514,631	1,514,631
利益剰余金	38,088,581	39,078,544
自己株式	△6,522,631	△6,600,430
株主資本合計	33,945,581	34,857,745
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137,397	140,905
退職給付に係る調整累計額	△3,033	△3,638
その他の包括利益累計額合計	134,364	137,266
非支配株主持分	38,521	40,992
純資産合計	34,118,467	35,036,005
負債純資産合計	40,505,037	41,136,109

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月21日 至平成29年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年5月21日 至平成30年2月20日)
売上高	31,734,096	31,600,809
売上原価	25,177,634	24,904,500
売上総利益	6,556,462	6,696,308
販売費及び一般管理費	5,118,358	5,046,644
営業利益	1,438,103	1,649,663
営業外収益		
受取利息	16,774	13,112
受取配当金	11,203	12,226
受取会費	473,184	496,063
その他	43,067	36,256
営業外収益合計	544,229	557,659
営業外費用		
支払利息	643	11
支払手数料	607	—
その他	180	321
営業外費用合計	1,430	332
経常利益	1,980,902	2,206,990
特別利益		
固定資産売却益	55,814	685
特別利益合計	55,814	685
特別損失		
固定資産売却損	12,521	1,493
固定資産除却損	4,406	281
特別損失合計	16,927	1,775
税金等調整前四半期純利益	2,019,789	2,205,901
法人税等	776,219	759,842
四半期純利益	1,243,569	1,446,059
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,714	2,470
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,241,854	1,443,588



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年5月21日 至 平成29年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年5月21日 至 平成30年2月20日)
四半期純利益	1,243,569	1,446,059
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,858	3,508
退職給付に係る調整額	86	△604
その他の包括利益合計	53,944	2,903
四半期包括利益	1,297,513	1,448,962
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,295,799	1,446,491
非支配株主に係る四半期包括利益	1,714	2,470

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月21日 至平成29年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年5月21日 至平成30年2月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,019,789	2,205,901
減価償却費	238,989	191,723
貸倒引当金の増減額(△は減少)	15	6,078
賞与引当金の増減額(△は減少)	△106,650	△99,700
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	40,075	38,351
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	36,745	36,835
受取利息及び受取配当金	△27,977	△25,339
支払利息	643	11
有形固定資産売却損益(△は益)	△43,292	807
有形固定資産除却損	4,406	281
売上債権の増減額(△は増加)	164,542	501,427
たな卸資産の増減額(△は増加)	105,412	△189,559
仕入債務の増減額(△は減少)	454,753	363,978
その他	△149,689	△230,775
小計	2,737,762	2,800,022
利息及び配当金の受取額	27,977	25,339
利息の支払額	△643	△11
法人税等の支払額	△1,060,368	△893,439
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,704,728	1,931,911
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	179,186	125,408
有形固定資産の取得による支出	△233,641	△67,931
有形固定資産の売却による収入	259,003	3,445
無形固定資産の取得による支出	△368	△6,608
その他	23,726	9,201
投資活動によるキャッシュ・フロー	227,906	63,515
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,000,000	△310,000
自己株式の取得による支出	△790,428	△78,092
配当金の支払額	△474,100	△453,751
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,264,529	△841,843
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,331,894	1,153,583
現金及び現金同等物の期首残高	20,444,033	19,170,316
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,112,138	20,323,899

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実行税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年5月21日 至平成29年2月20日)

当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年5月21日 至平成30年2月20日)

当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。